

【産・学・官・金の連携】

◆販路拡大支援事業

全国のビジネスフェア・商談会への出展サポートや物産イベントへの企業紹介、ビジネスマッチングの仲介など、様々な販路拡大支援を行っています。

城南信用金庫 2019“よい仕事おこし”フェア

令和元年10月7日(月)、8日(火)の2日間にわたり、東京国際フォーラムで開催。北は北海道、南は沖縄まで、全国47都道府県から過去最多となる229信用金庫が協賛・出展し、来場者も過去最多の約47,600人を数えた大規模ビジネスフェアです。



第14回 ビジネスマッチ東北2019

令和元年11月7日(木)、夢メッセみやぎで開催。ビジネスチャンス創出のプラットフォームの場として503企業・団体496ブースが出展、総来場者数は7,426名と東北最大級のビジネスフェアとなりました。



◆石巻専修大学との連携事業

平成30年度IS研究発表会・令和元年度IS奨学金贈呈

当金庫では、平成7年より「石巻専修大学IS奨学金」として研究費を贈呈しており、令和元年9月13日(金)に平成30年度IS研究発表会と令和元年度IS奨学金の贈呈式を行いました。



【 地域を担う人材育成への取り組み 】

「しんきんマネースクール」実施

子どもたちに「信用金庫について」と「お金の大切さ」を知ってもらい、教育を通じて地域社会へ貢献することを目的として、令和元年7月17日(水)に石巻市立開北小学校5年生の児童を対象に開催。石巻市のシンボリック存在の石巻魚市場見学や当金庫あゆみ野支店・総合相談センターで体験学習を行いました。



「東北・夢の桜街道運動 絵画コンクール」実施

地元にある桜に触れる機会を提供することにより、子どもたちの自然を大切にする心、郷土を愛する心を育み、心豊かでたくましく成長することを願い、地域の保育園児等計138名を対象に、絵画コンクールを実施しました。参加いただいた園児の皆さんには、これからも素敵な絵画をたくさん描いていただけるよう、全員にクレヨンを贈呈しました。



「石巻しんきん経営塾」の活動

次世代を担う経営者の自主的かつ自由な交流を通じ、経営や技術開発等の情報・意見交換を行うことを目的に、平成19年3月に設立。企業視察、講演会、勉強会等、意欲的に活動しています。



令和1年7月5日(金) 令和の新たなスタートとなる総会と講演会を当金庫本店にて開催しました。
講演会は、三井住友海上経営サポートセンター水野光博氏を講師に迎え「働き方改革関連法への対応」をテーマに行いました。



令和1年9月3日(火)、9月10日(火)、9月19日(木)には「経営力強化」のスローガンを掲げ、会社経営実務に役立つ全3回の連続講座を総合相談センターにて開催いたしました。

インクグロー株の田中洋平氏を講師としてお招きし、第1回「社長の夢を実現させる組織づくり」、第2回「従業員が定着する会社の仕組みとは」、第3回「若い世代が働きたい職場づくり実現にむけた、社長・後継者が身に着けるべきマネジメント」の内容で開講し、経営塾塾生及び卒業生、イノベーション企業家塾卒業生が受講しました。



あぶくま信用金庫の浪江支店



あぶくま信用金庫の双葉支店

令和1年11月22日(金)から11月23日(土)、福島の水産・観光の現状や、福島第一原発の廃炉状況などについて、理解を深めることを目的とした「福島視察研修」を実施いたしました。

あぶくま信用金庫浪江支店・双葉支店の被災店舗や東京電力廃炉資料館の視察、震災の語り部との交流のほか、小名浜魚市場等の地域経済の回復状況の視察を行いました。